

# 家のことならお任せ！太陽光発電はモチロン、それを超えるエコシステムに目をつけたものも！

2010.9.3訪問



青年部員の  
作業所に行つた  
聞いてきました

第十五回 ハウス小島さん

今回訪問させていただいたのは、有限会社ハウス小島さん。彼を知る方なら想像していただけると思いますが、熱く、強く、われわれ取材班に自分の仕事にかける思いを語っていただきました。

(文・金森 隆志)



小島社長

訪問して

熱いオトコ小島夏樹さん、住宅の話については、こちらから何か問わなくとも、とんども話が出てきます。また、現在の住宅事情についての真実、エコポイントの実情についてお話をいただきました。



スラリと並ぶハウス小島さんが建てた物件。所在地を見ると、各務原、一宮など、地元以外でも活躍しておられます。

「フロントヤ」でハウスの数えつくたわつ

うれしいと思つたことは。

竣工後、お客様に感動、感謝されることはモチロン、住み始めてから、「ハウス小島で建ててよかった。」と、満足いただけたときはこの仕事をしていて良かったと、本当に思つております。

ツライことは？

今年6月、社長に就任された夏樹さん。以前専務として仕事していたよりも、うんと責任を感じて仕事に取り組んでいます。

仕事を通して学んだことは？

人付き合いを通していろいろ学んだという小島さん。家一軒建てるのにさまざまなノウハウが必要な仕事のため、一人の能力ではなく、信頼しあう仲間とうまく仕事をする事に重点を置くよう心がけています。

お客様とのコミュニケーションは？

多様化された住宅事情、まずはお客様のニーズをとことん聞き、それからプロとしてのアイデアを盛り込み、さらに価格をあわせていくという手法を基本としています。お客様が施工後、満足していただけかどうか、どうにも気にかかります。

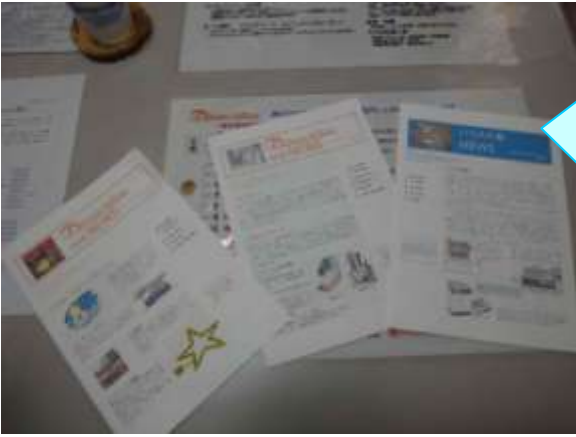
これから(有)ハウス小島の展望は？

息子さんがおられる小島さん。跡継ぎをさせようと強く思っているわけでないと言いながら、できれば引継いでやってもらいたいと本音もポロリ。ただ、責任が重い仕事なので、自分で新しく切り開いていくくらいの意志を持って、本人が強く希望されることを願っておられるそう。

# 取材にお邪魔して一言

いやあ、とても前向きに取材に応じていただいた小島社長。本人曰く、何事においても（熱意）がないとダメとのこと。そんな情熱（高校生のころは東邦高校で野球で活躍していた）を仕事にフルに生かしている。建築中はモチロン、竣工後もユーザー様に家のことに関してちょっとした豆知識を掲載した自社ニュースを配っておられる。トラブルがあったときは迅速にお家に駆けつけるなど、アフターサービスに非常に敏感であるとのこと。小島社長曰く、「家は一生モノ。ユーザー様にはとことん尽くして生きたい」のことで、このあたりの（熱意）をとくに強く感じた取材班でした。

ユーザー様に配られるハウス小島ニュース。  
家の基礎知識やユーザー様が行えるようなメンテナンスの仕方、また家のことについての豆知識なども掲載してあります。



## オール電化使用で土地50坪、2580万円から

個人的な意見で恐縮ですが、このハウス小島新事務所の仕様が私はとても気になってしまった。外壁にガルバニウム鋼板使用でコストと外見がGOOD。  
内装に無垢の節有木材施工のボックスハウス。ホビールームとして最高じゃないっすか。

ちよっとCMになります。耳よりの情報。松枝保育所すべ北に注文住宅（オール電化）&土地（50坪）で2580万円で売出中です。ハウス小島から目と鼻の先！いろいろ安心ですね。次世代住宅のオプション（太陽光、地熱利用住宅、またその双方を合わせたハイブリッド住宅にアップチャージもできますよ。すこい・・・。あと残り2棟、急げ！



有限会社 ハウス小島  
平成7年に創設。平成12年から有限会社へ。  
先代の父（現会長）が木材商だったことがきっかけとなり、そのノウハウを生かして工務店を創設。  
オール電化、太陽光発電、新世代（地熱の家）など新しいシステムはモチロン、オーガニック住宅にも対応します。  
（問い合わせ）  
058-3888-3038